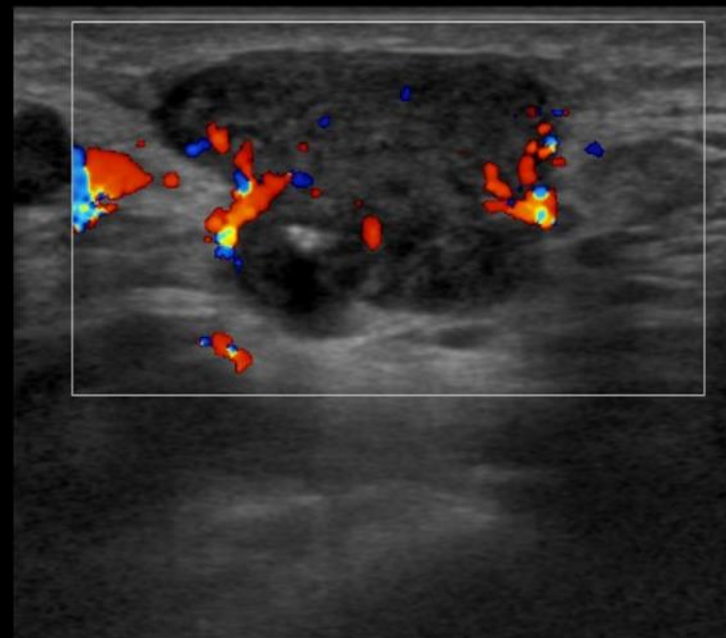
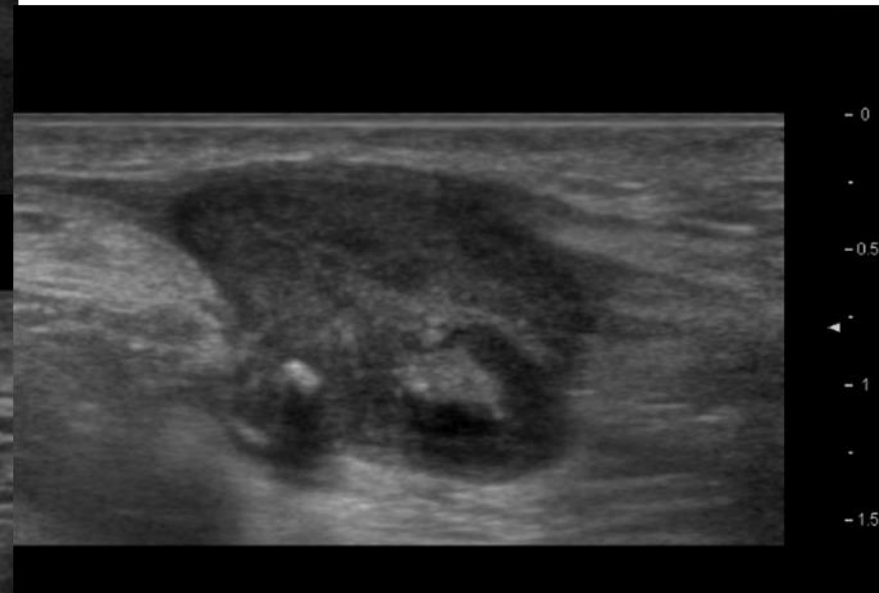
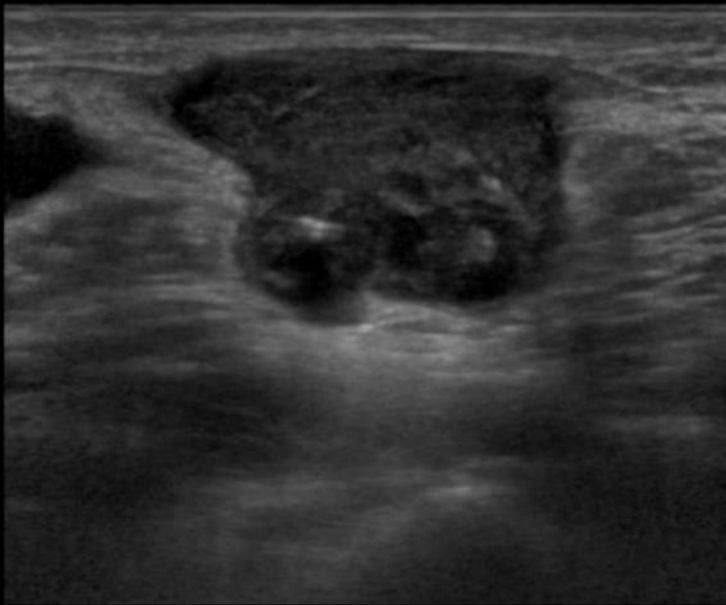


症例1

20歳代 女性

1年半前から左頸部に米粒大の腫瘍が出現し、徐々に増大してきたため、皮膚科を受診し、MRIを依頼された。

US

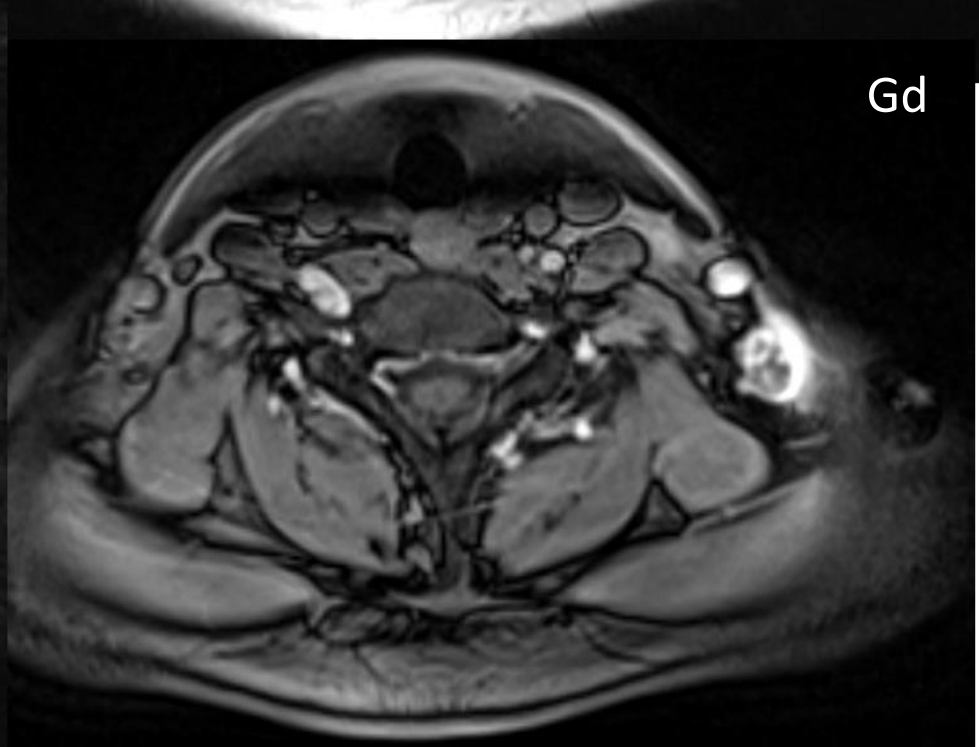
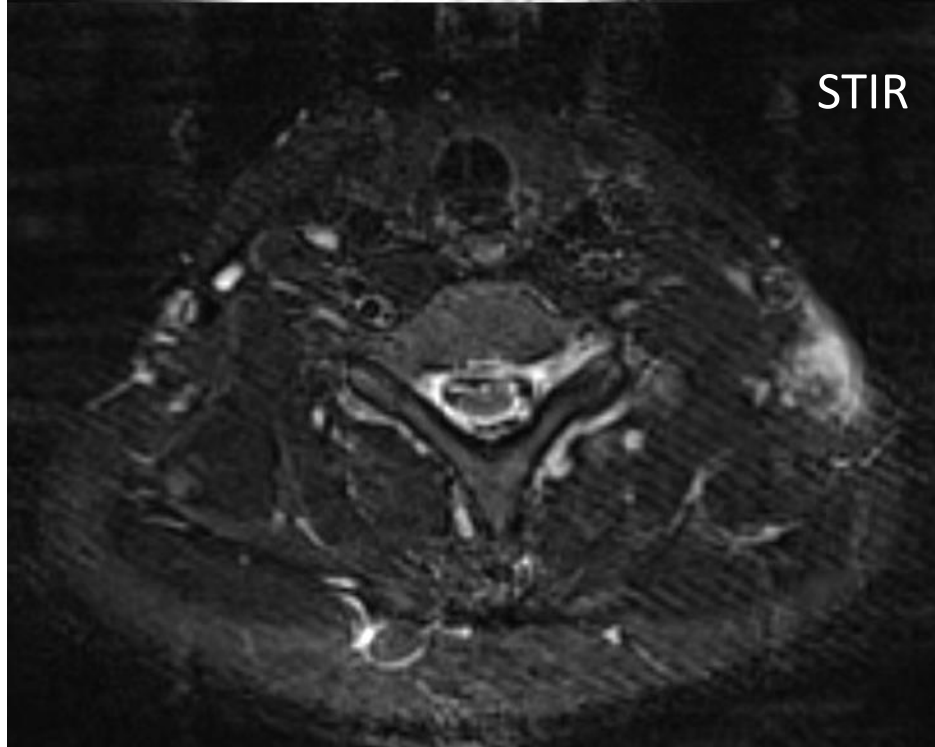
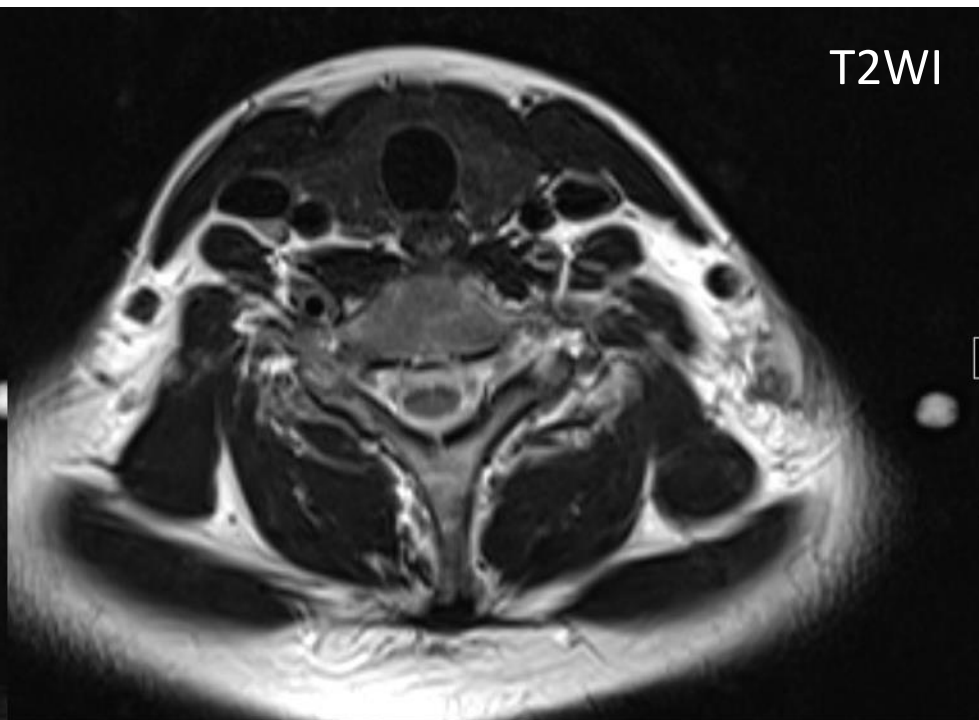
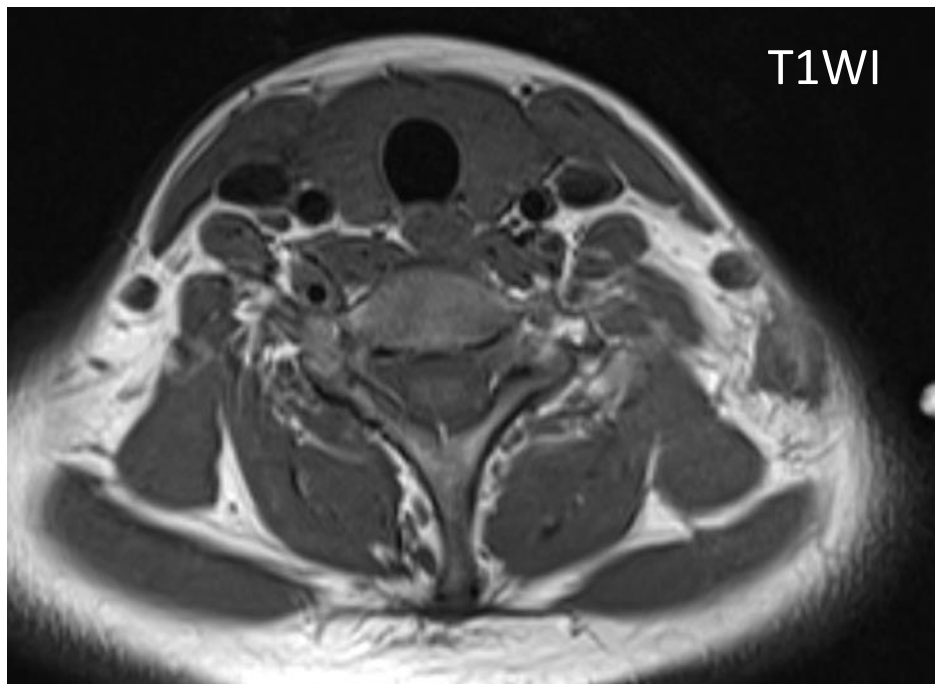


+3.73

H

-3.73
cm/s







症例2

20歳台男性

- スケボーをしてから腰痛出現。
- 痛みがとれないため近医受診
- MRIで仙骨に骨腫瘍を指摘され、精査目的に大学病院紹介

前医MRI



T1強調像

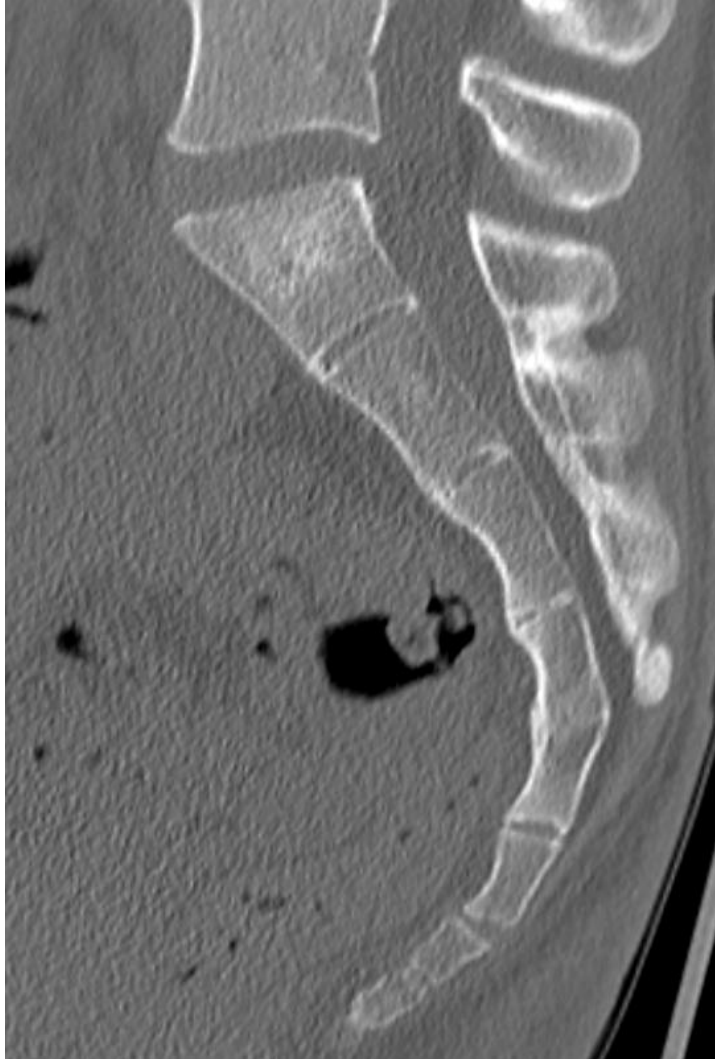


T2強調像



造影T1強調像

当院受診時CT

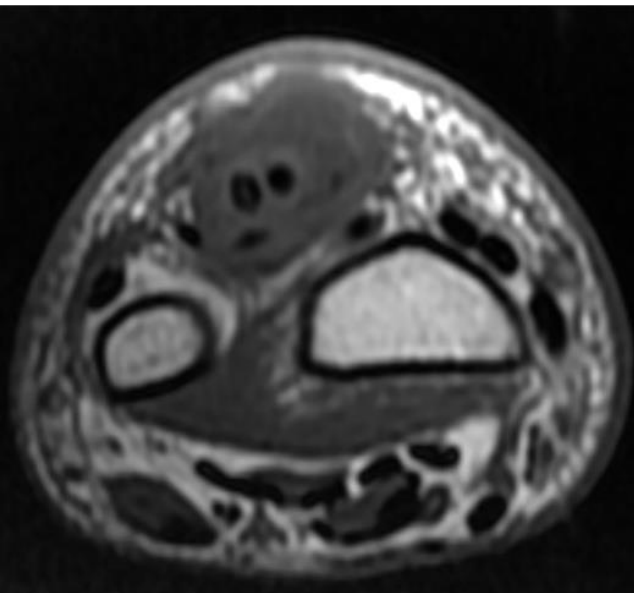


症例3

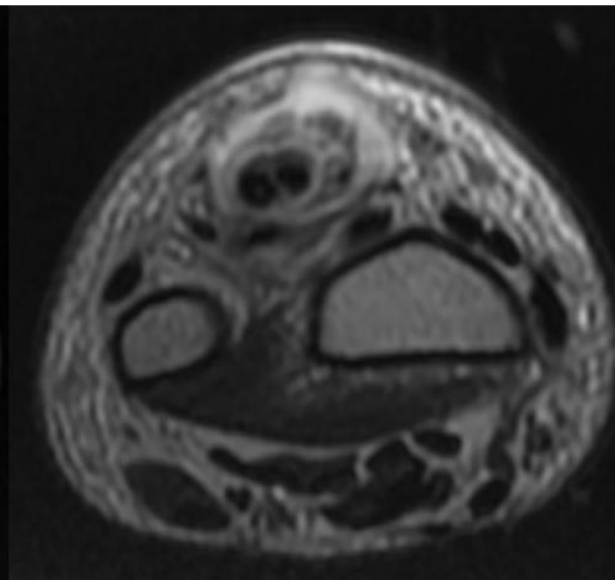
50歳代 男性

3年前から手関節部腫脹に対して数回海外にて外科的切除術を施行されているが、原因不明であった。受診の4か月前から急速に再増大したため、MRI施行。

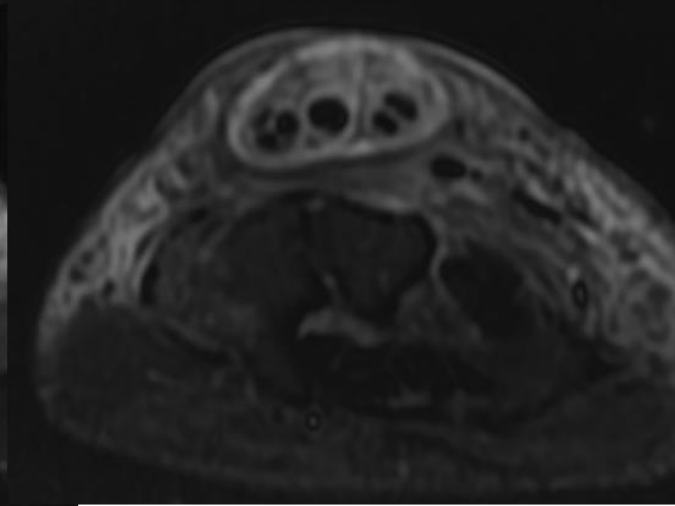
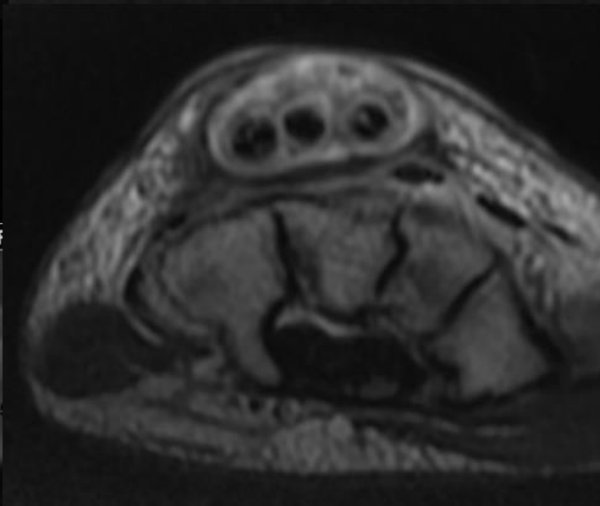
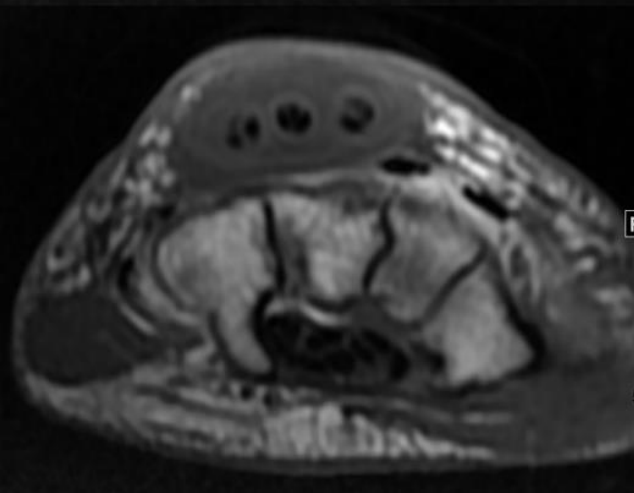
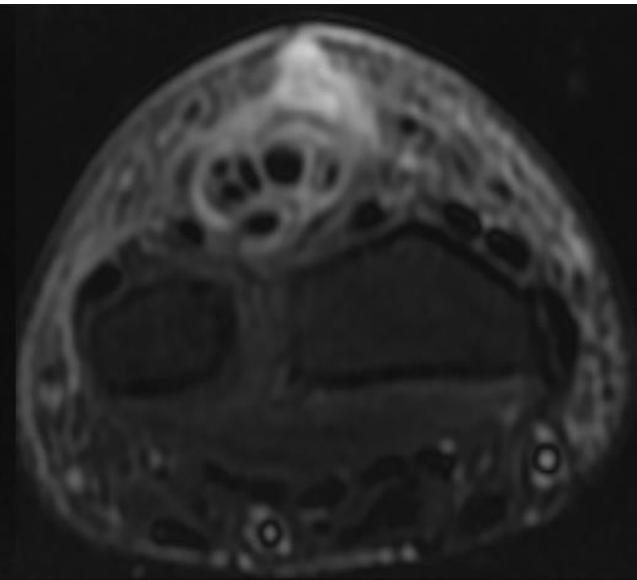
T1WI

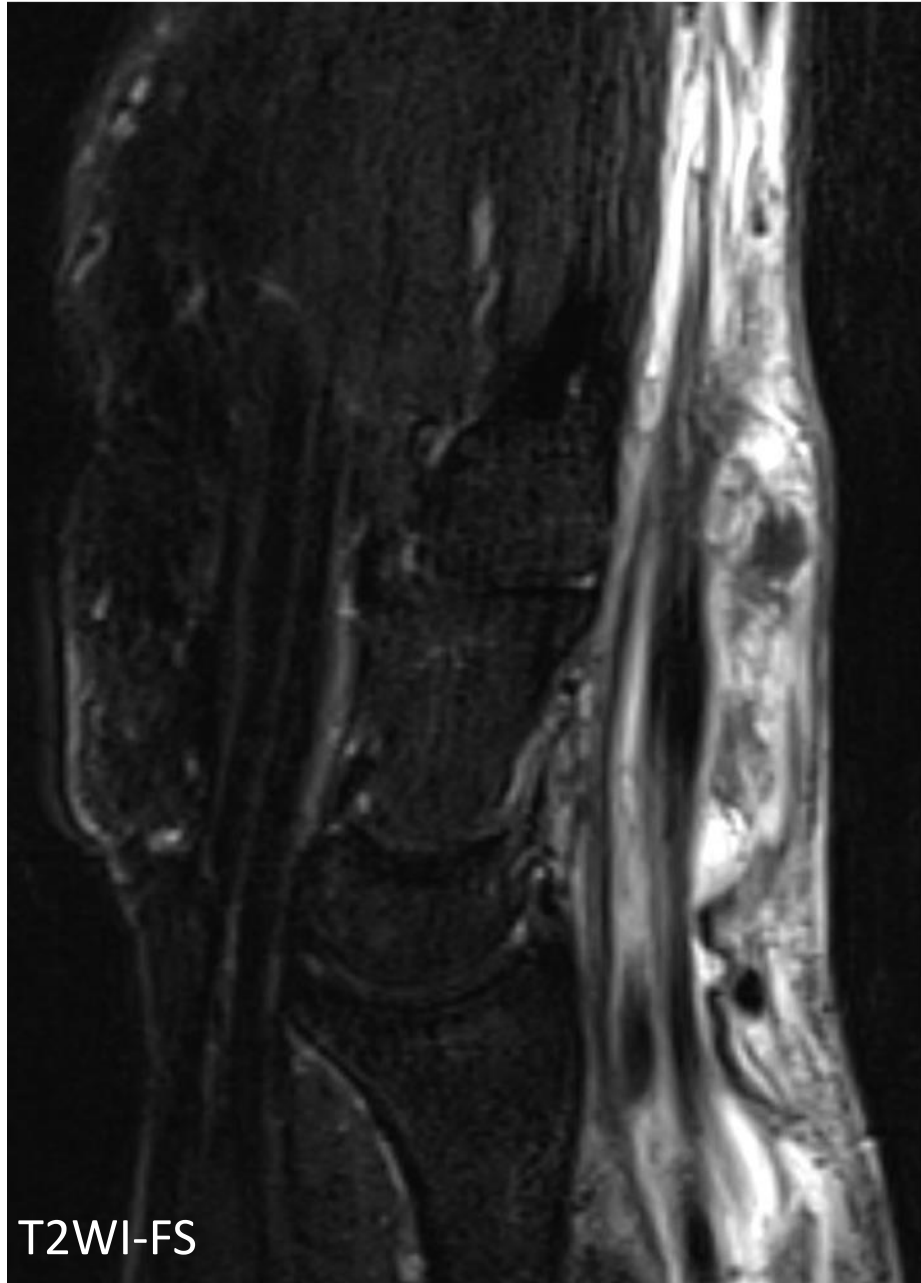


T2WI

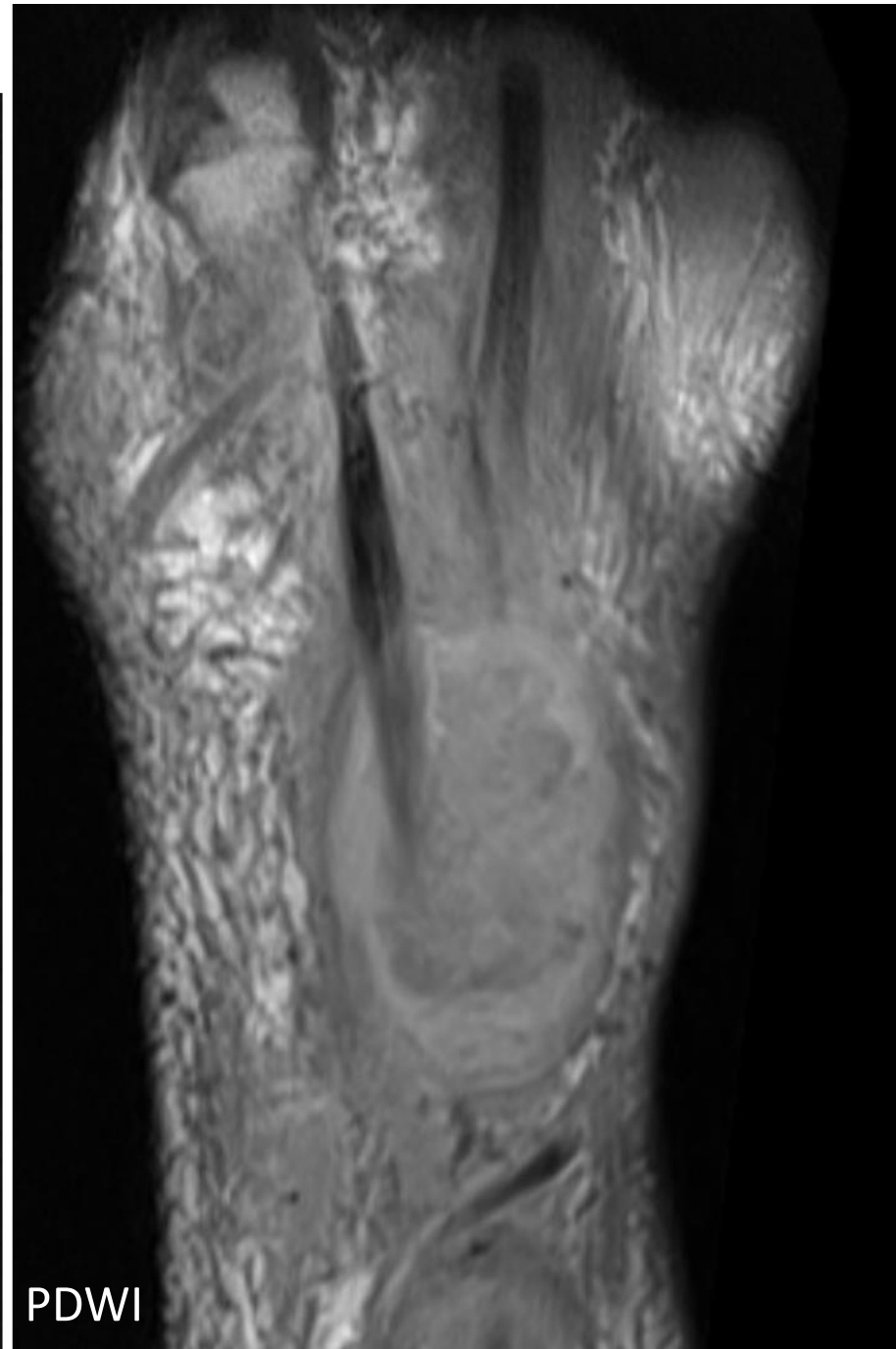


STIR





T2WI-FS



PDWI

症例4

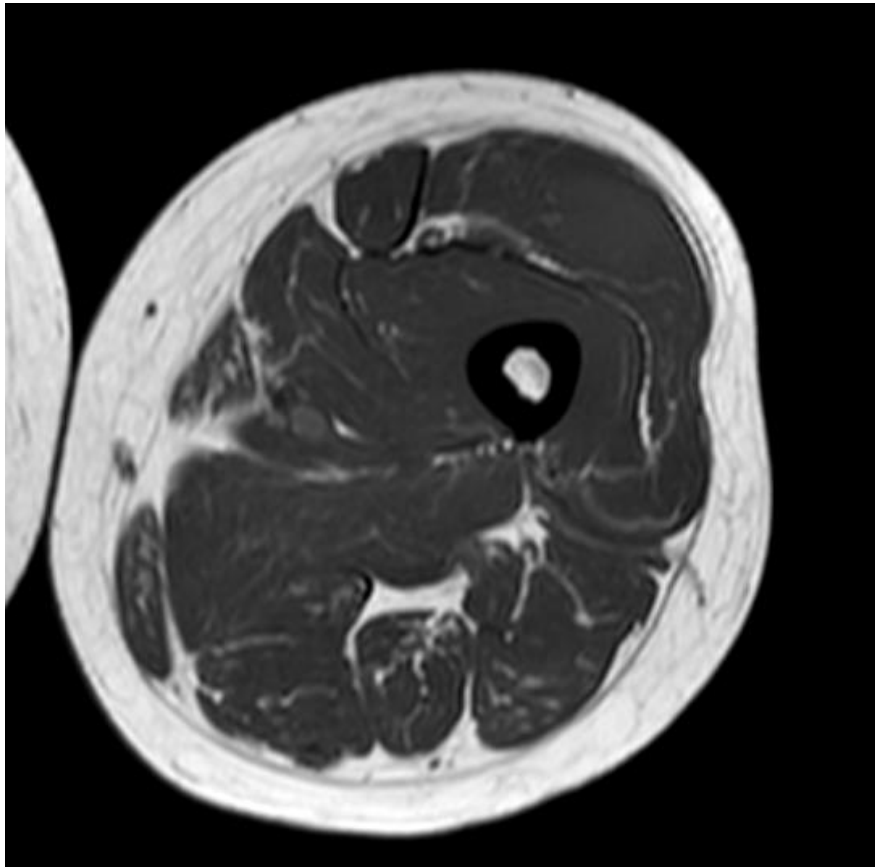
40歳台女性

- 誘因なく左大腿部痛があったが、痛みは治まってきた
- 数日後、左大腿に腫瘤を自覚し、近医受診
- MRIで腫瘤性病変を指摘され、当院紹介

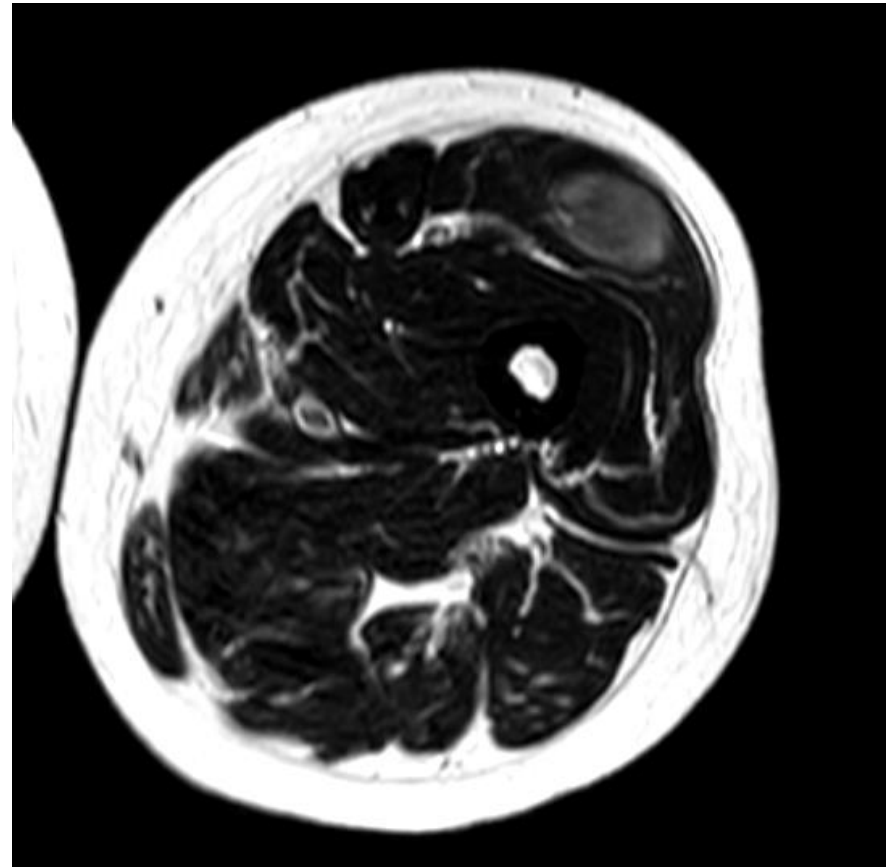
単純X線写真



前医MRI

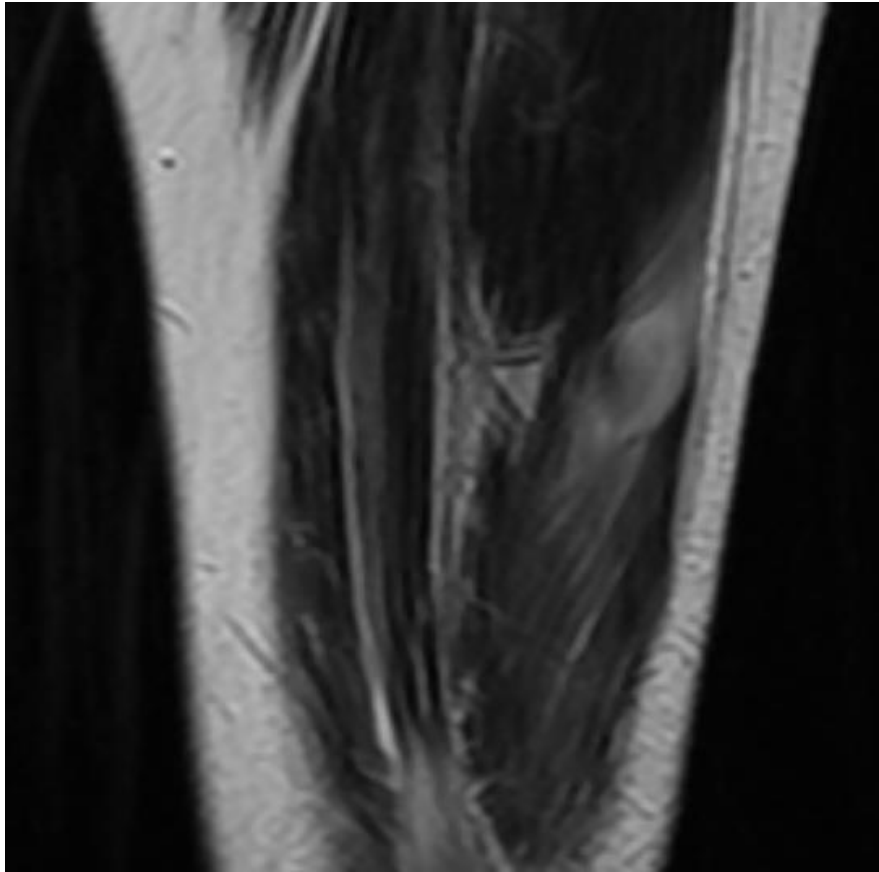


T1強調像

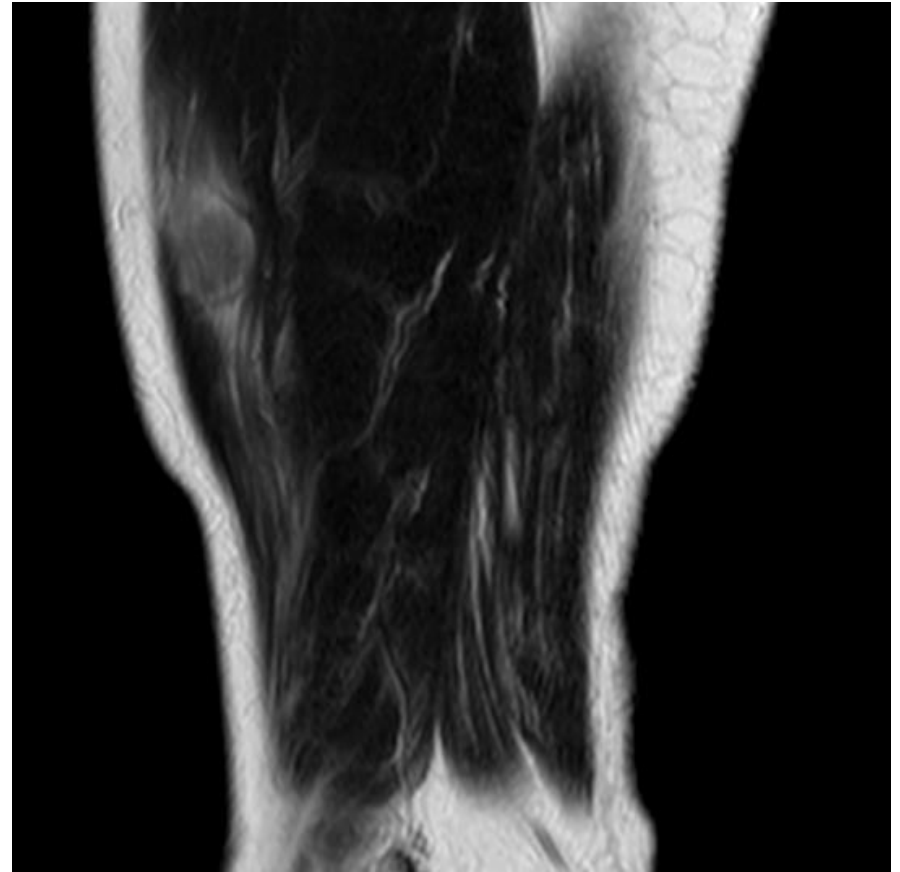


T2強調像

前医MRI

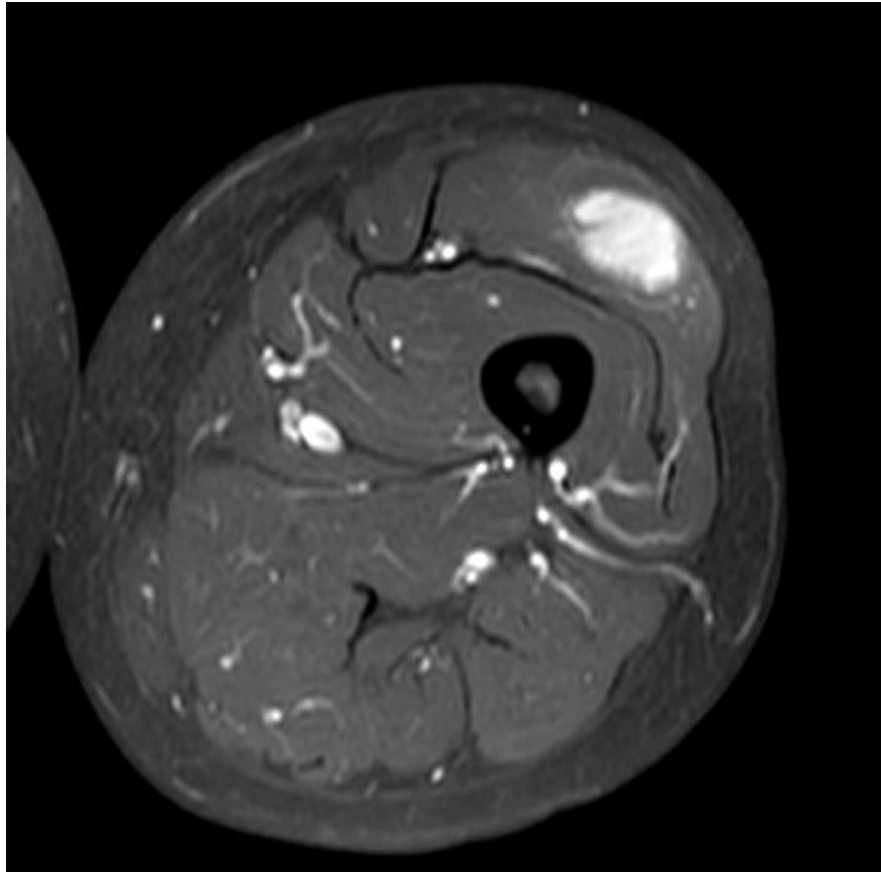


T2強調冠状断像

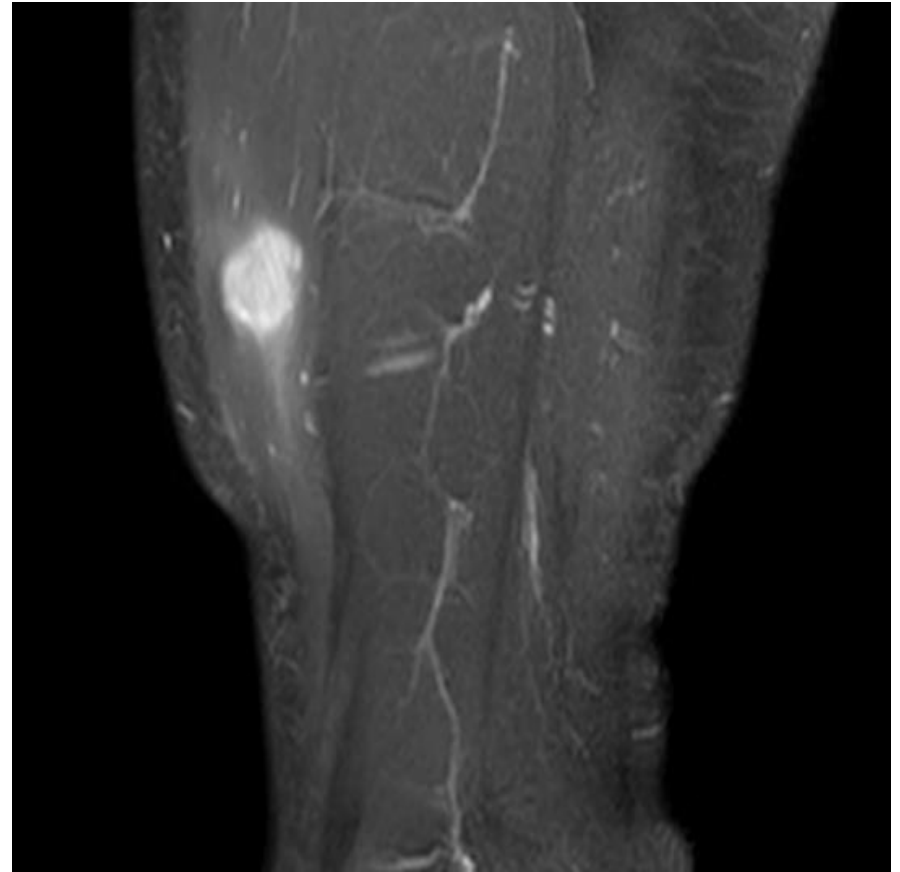


T2強調矢状断像

前医MRI



脂肪抑制造影T1強調像



脂肪抑制造影T1強調矢状断像

当院受診時CT(2週間後)



単純CT



造影CT

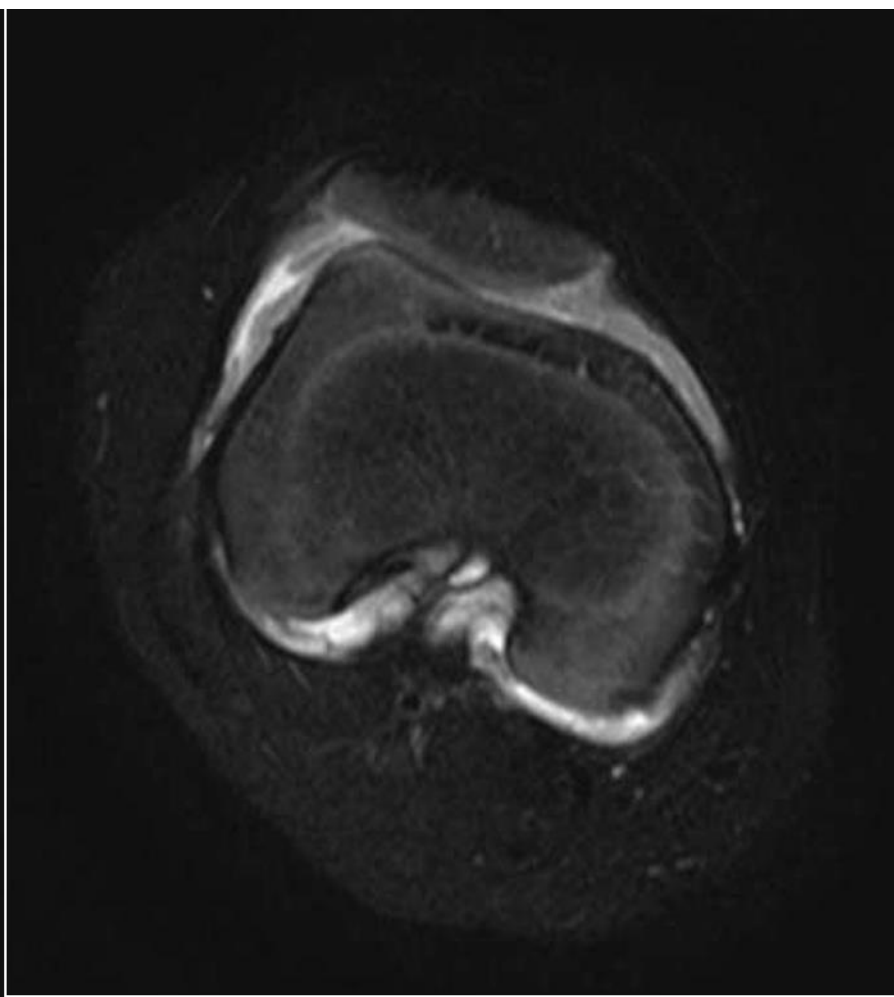
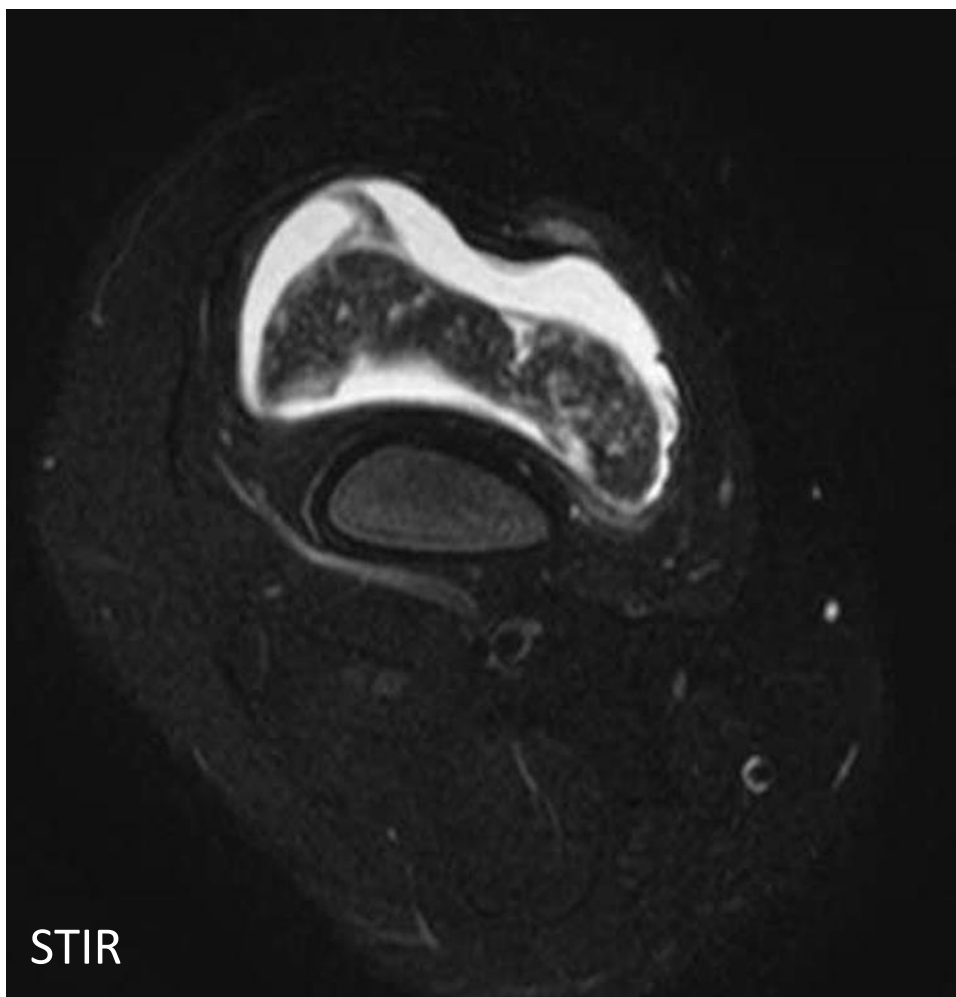
症例5

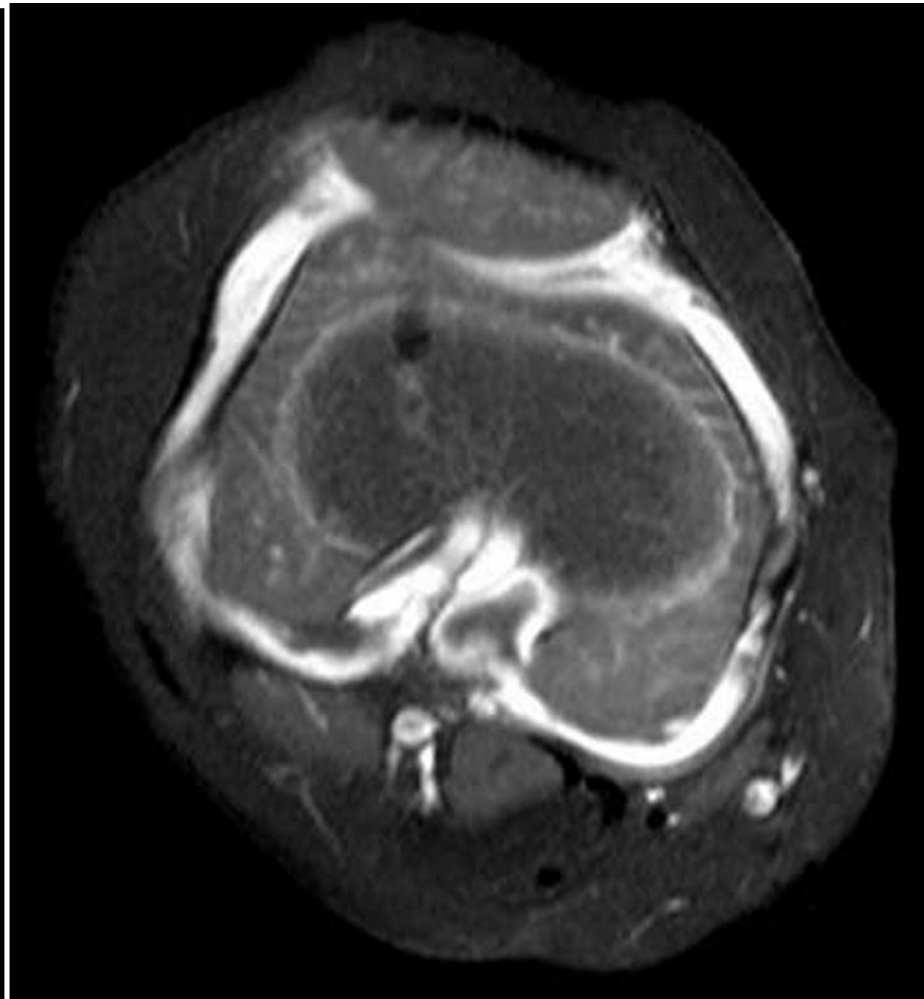
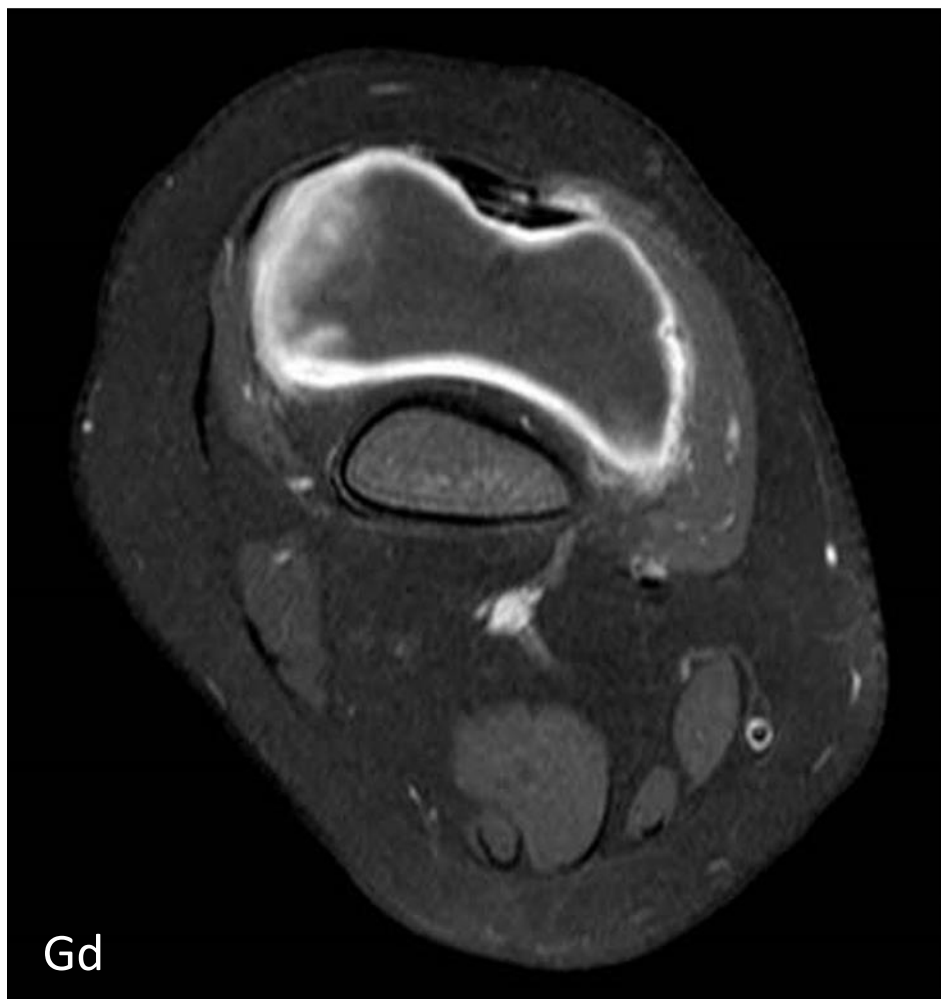
保育園児 女児

3か月前からの爬行。1か月前からの
右膝腫脹と熱感が出現し、MRIが依頼
された。











症例6

20歳台男性

- 友達と肩のストレッチをした際に右肩の腫脹を自覚
- 近医整形外科を受診し、MRI上、骨腫瘍を指摘され、当院紹介

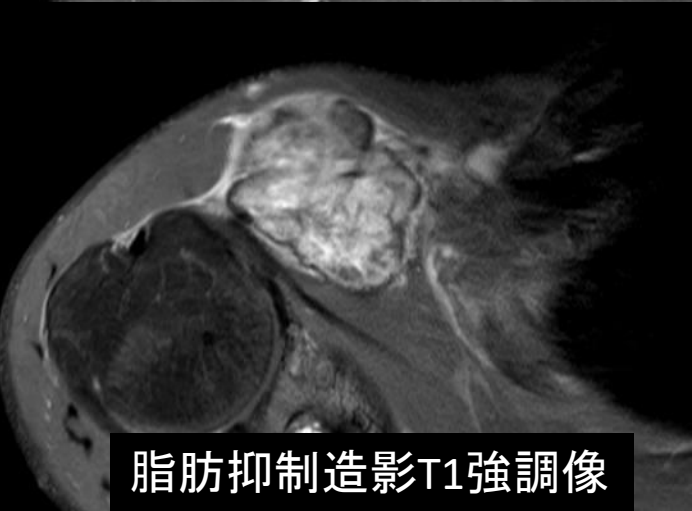
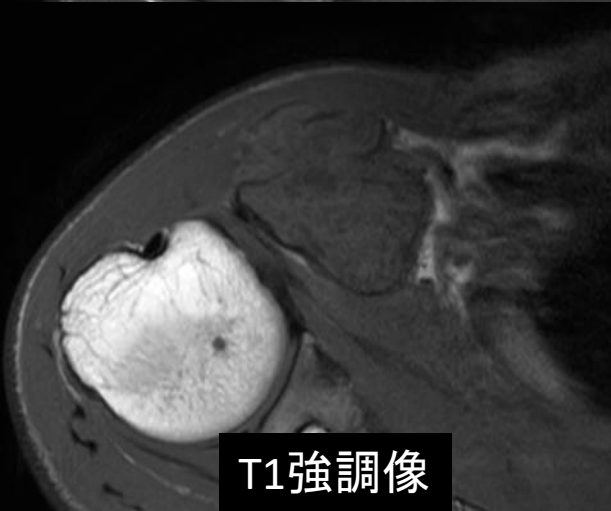
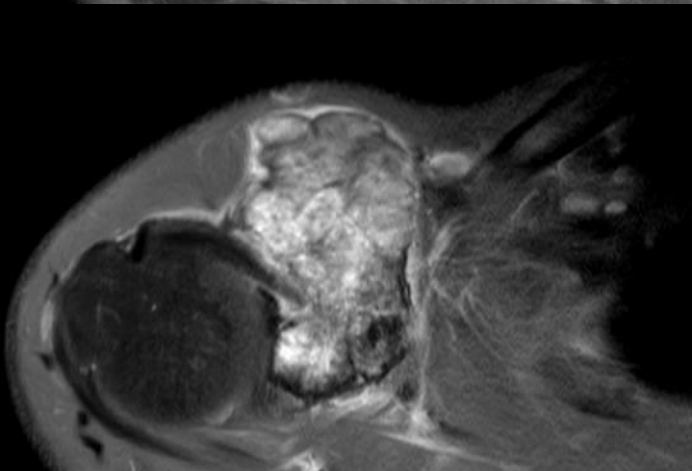
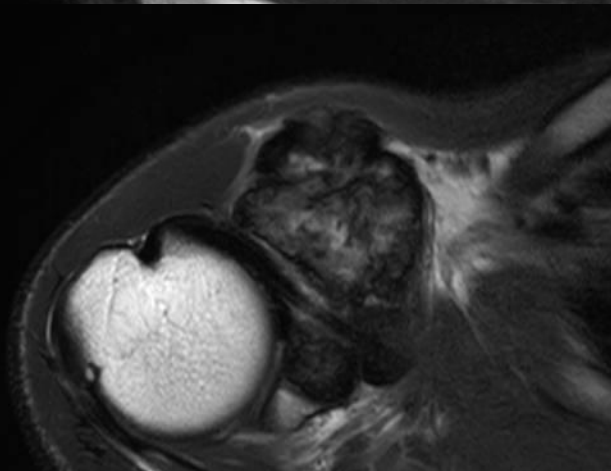
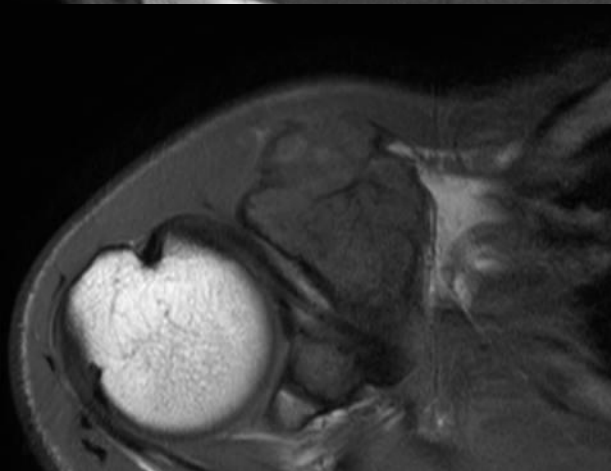
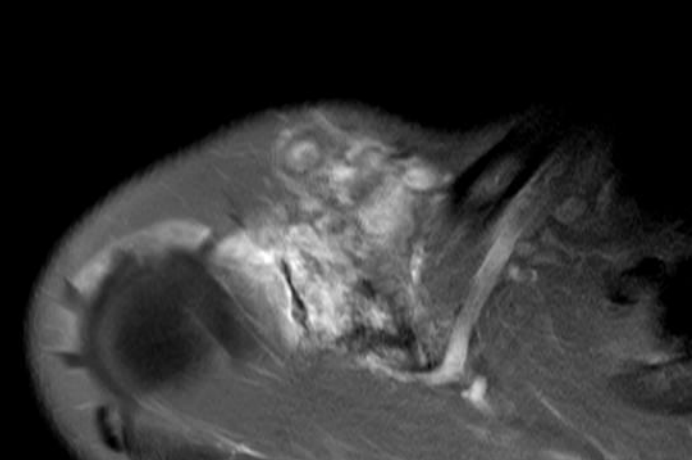
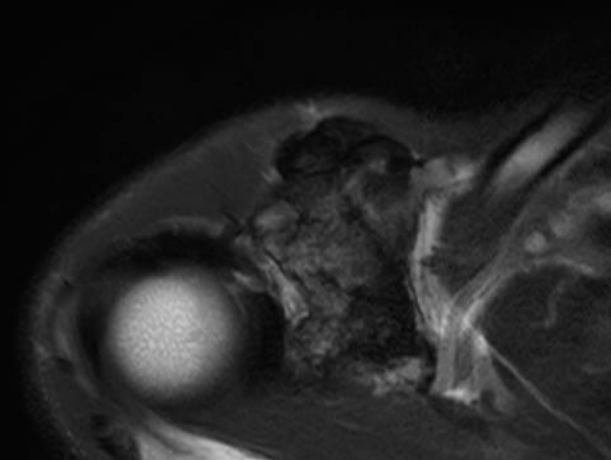
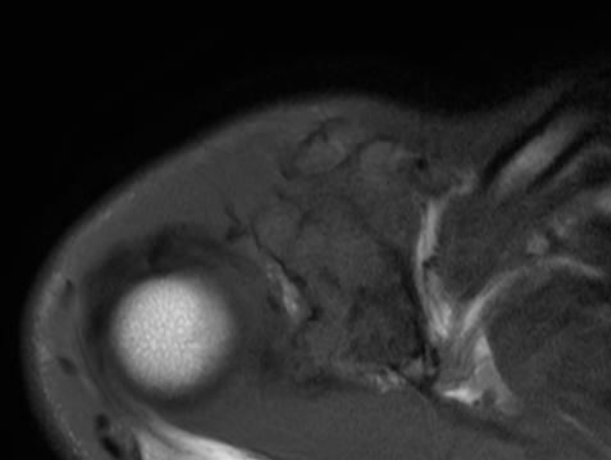
単純X線写真



True AP



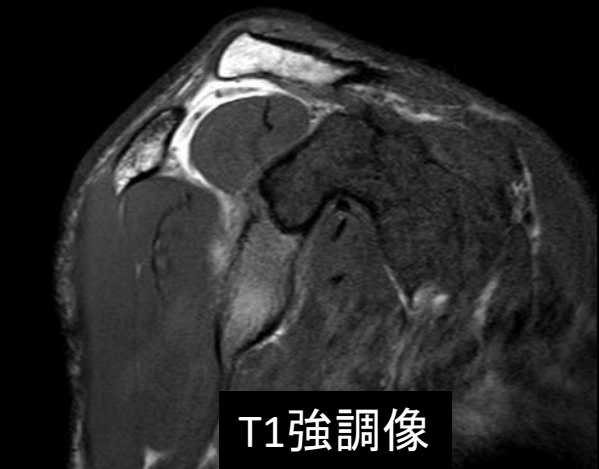
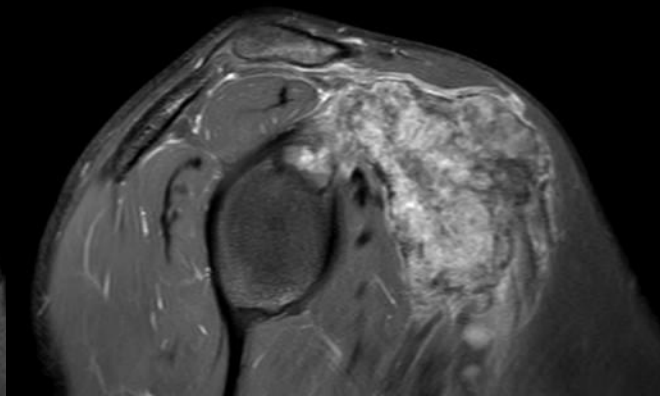
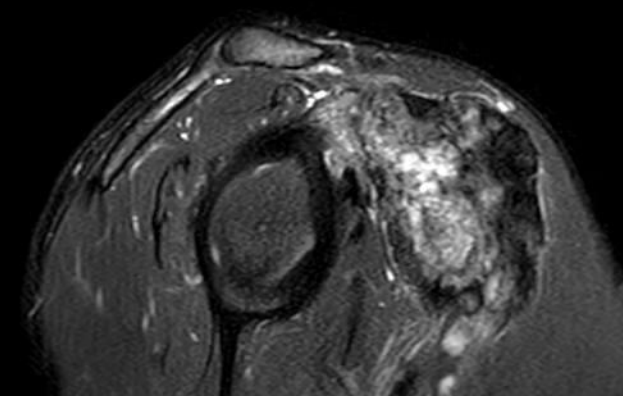
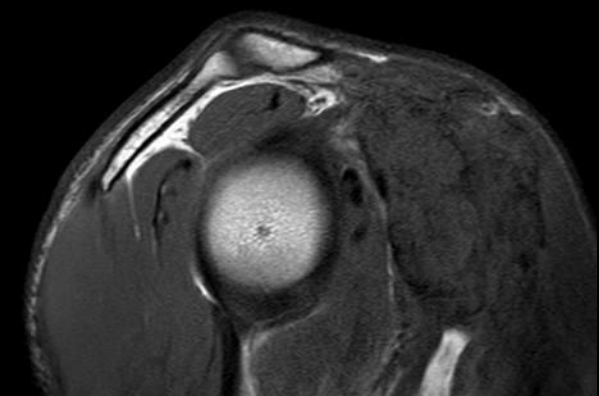
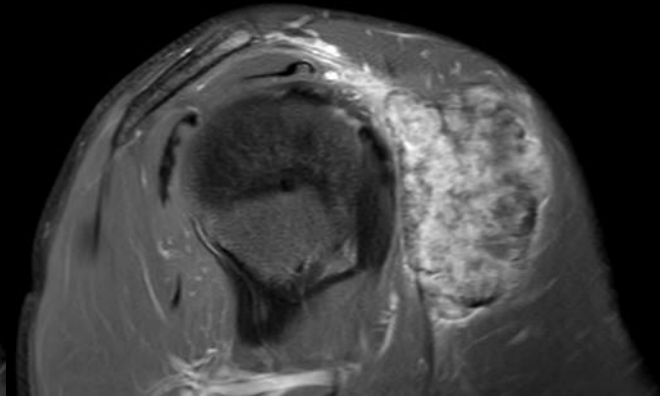
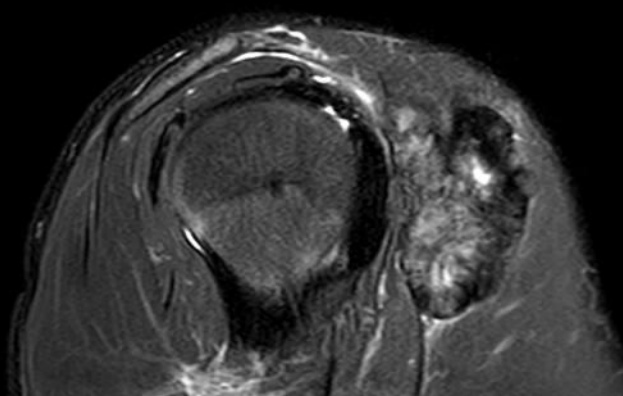
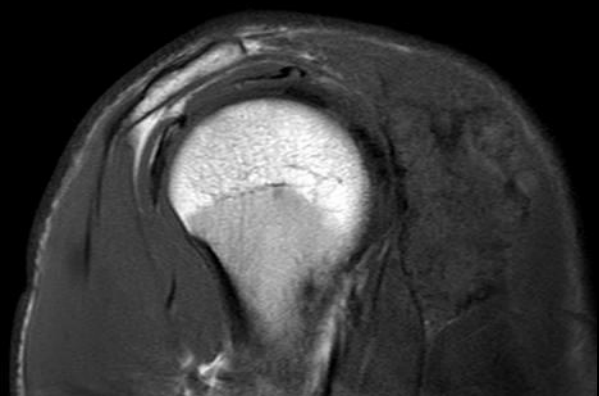
Y-view



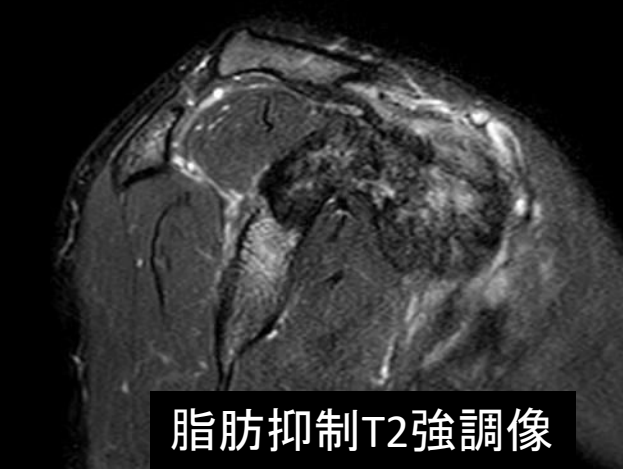
T1強調像

T2強調像

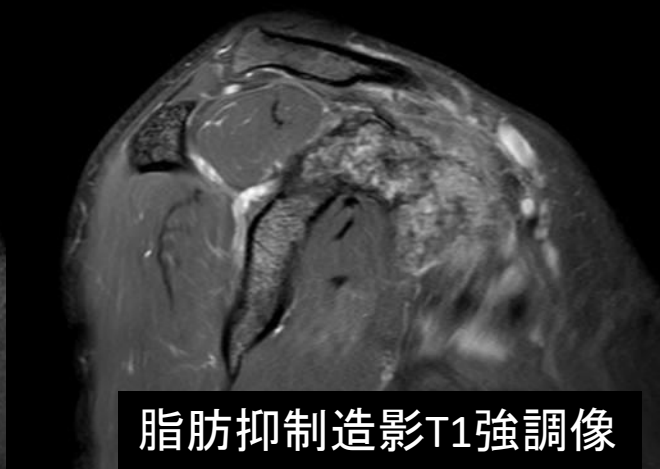
脂肪抑制造影T1強調像



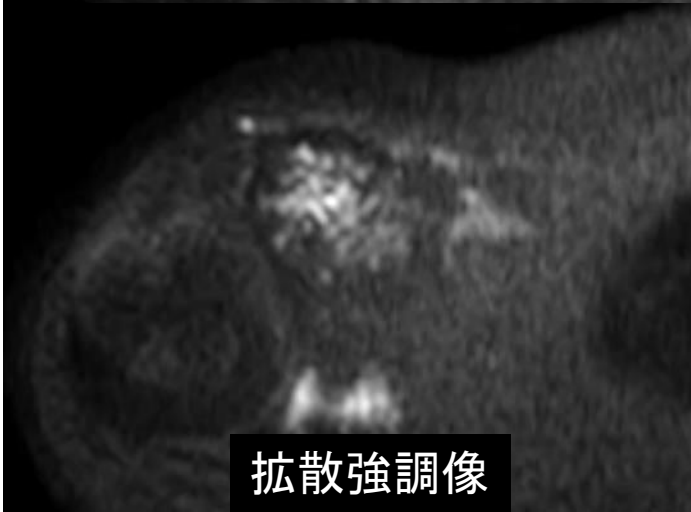
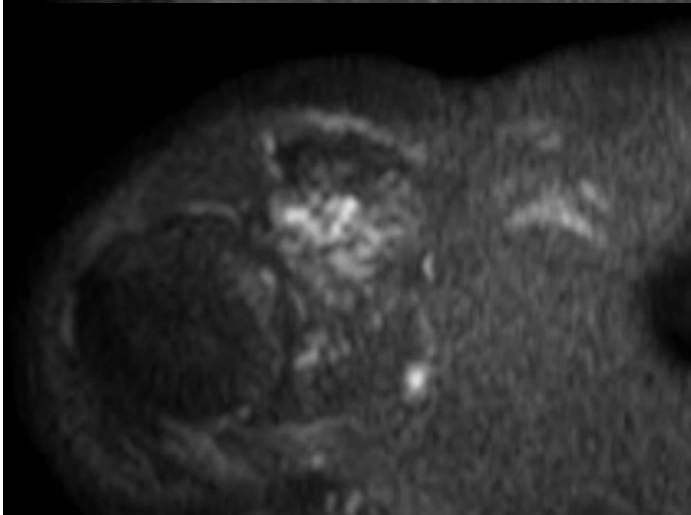
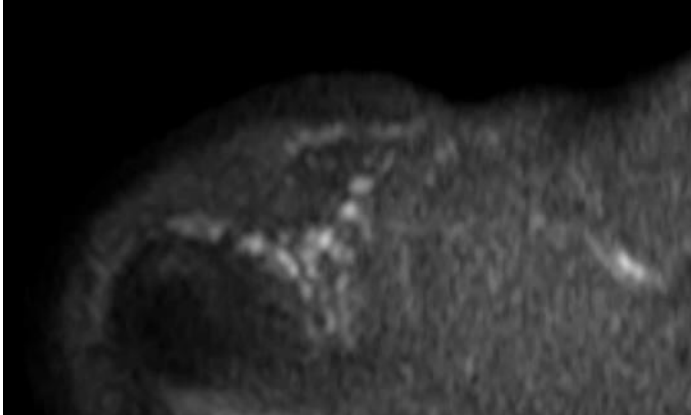
T1強調像



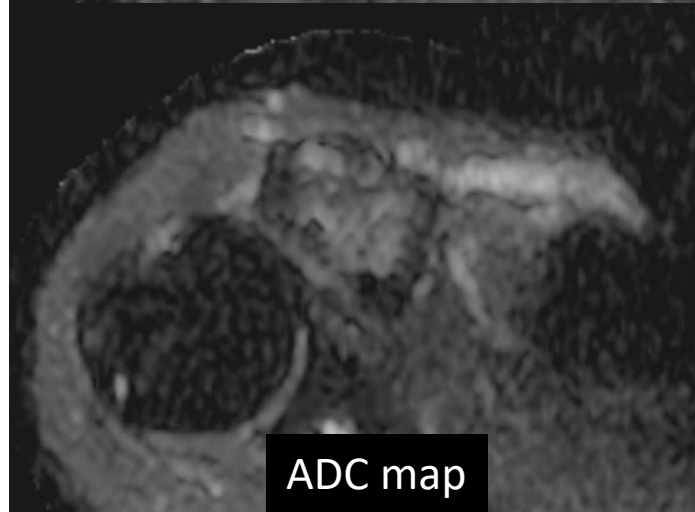
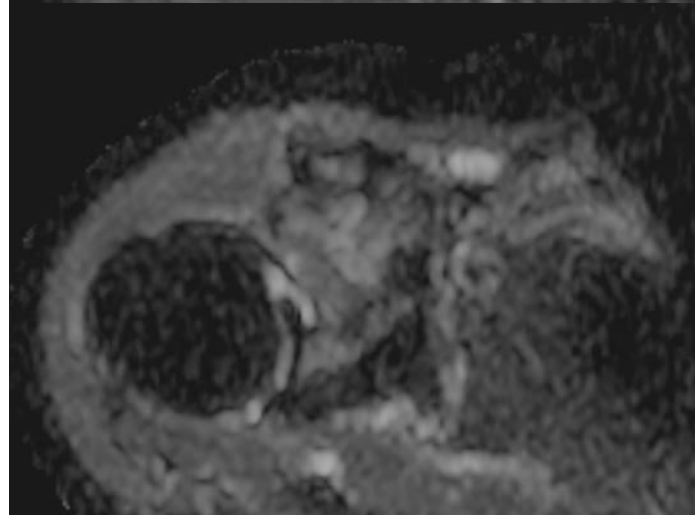
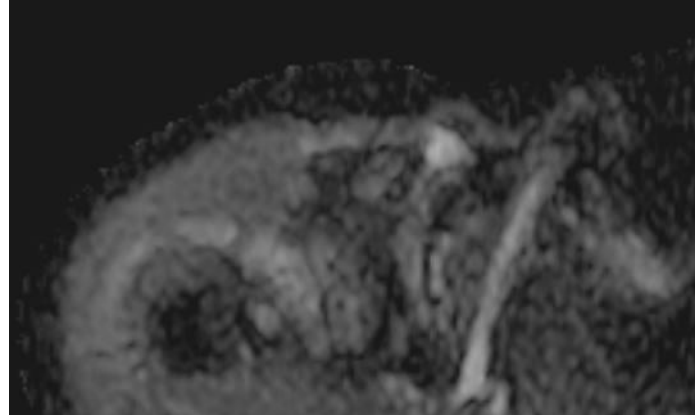
脂肪抑制T2強調像



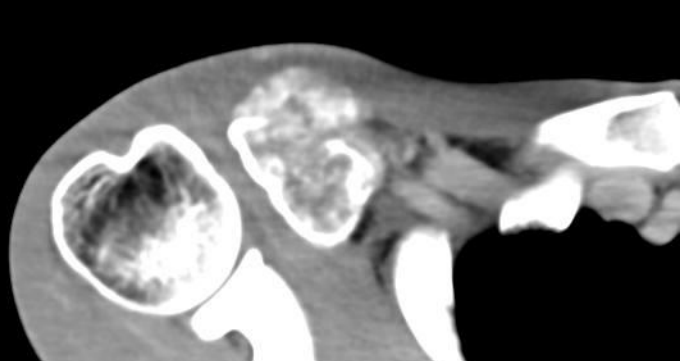
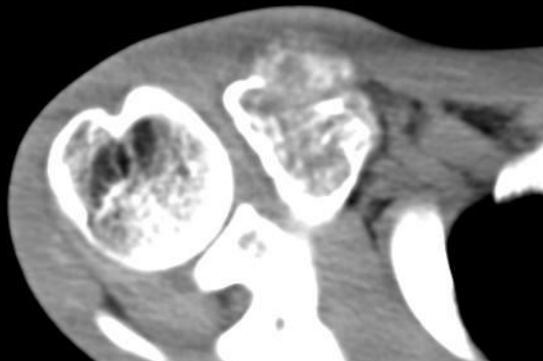
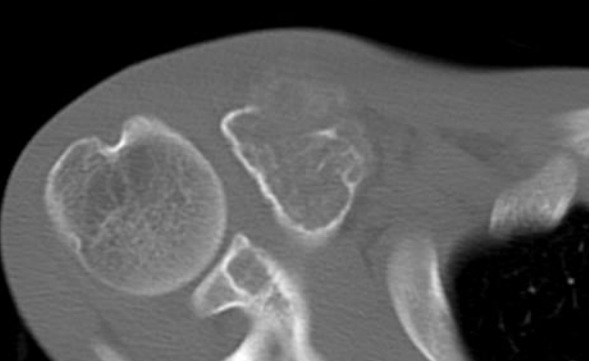
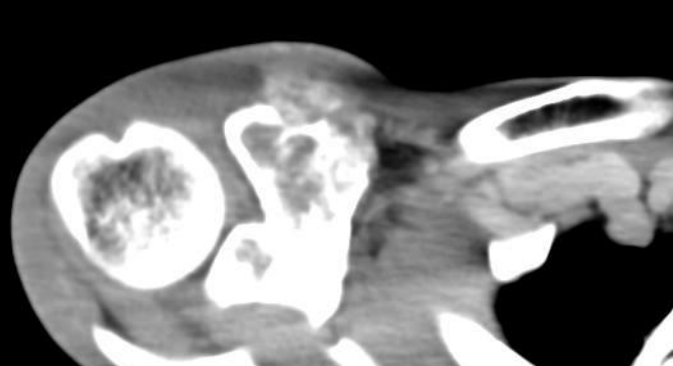
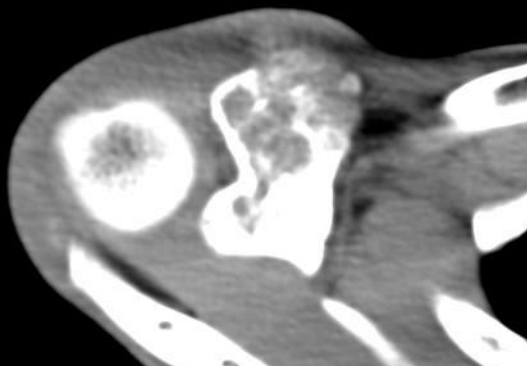
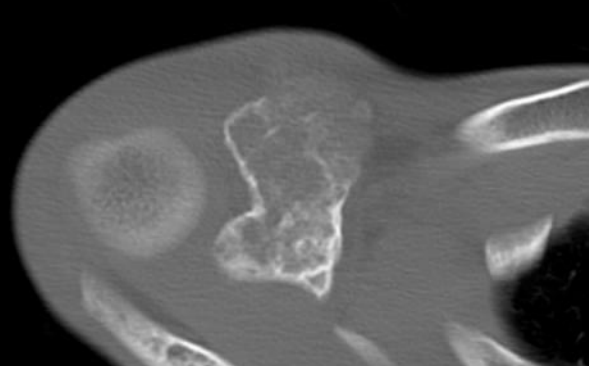
脂肪抑制造影T1強調像



拡散強調像



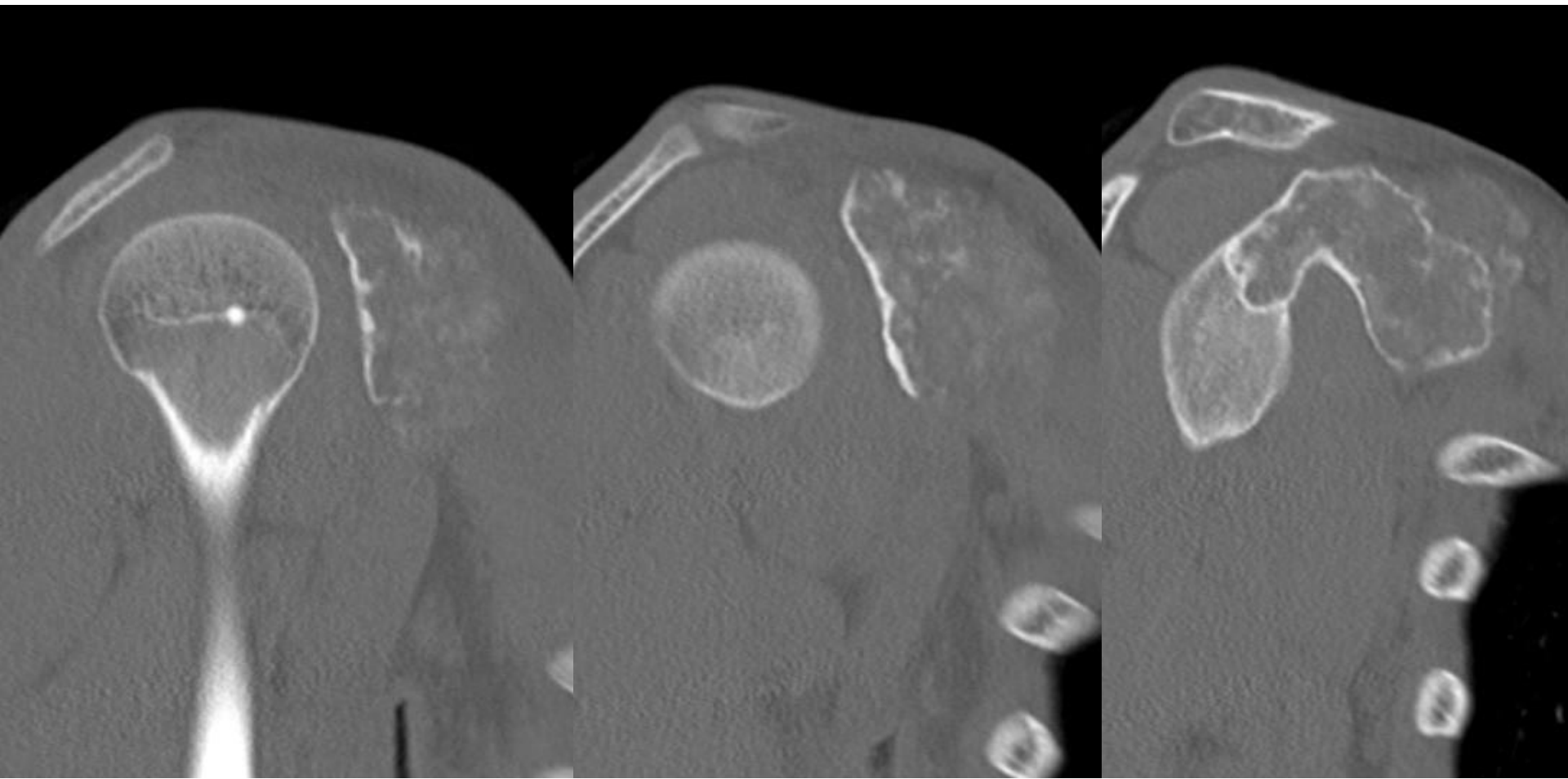
ADC map



CT骨条件

単純CT

造影CT



CT骨条件矢状断像